

令和4年度工業団地におけるエネルギーの効率的利用方法の検討業務委託  
質問・回答

番号	質問箇所	質問	回答
1	仕様書 4(1) ア エネルギーの利用実態の調査	・調査は、全体で10～15事業所程度となっています。対象とする工業団地ごとに、3～5事業所程度調査する想定でよいでしょうか。	・調査対象は、令和3年度業務において調査を実施した工業団地のうち2～3箇所を想定しています。なお、工業団地ごとの調査対象事業所数について指定はありませんが、複数事業所を想定しています。
2	仕様書 4(1) ウ エネルギー効率利用方法の検討	・事業所毎の検討結果((1)ア及びイ含む)は、本業務内で、調査対象事業所へフィードバックすることを想定していますか。また、フィードバックする場合、委託者と受託者のどちらが対応することを想定していますか。	・事業所ごとの検討結果は、令和4年度中に受託者同席のもと委託者がフィードバックすることを想定しています。本業務内で資料作成や打合せ参加等の対応をお願いします。
3	仕様書 4(1) エ 工業会及び市町村との連携等	・工業会及び市町村への説明等は、何回程度実施することを想定していますか。 ・工業会会員企業への勉強会は、何回程度実施することを想定していますか。	・工業会及び市町村への説明等は、それぞれ調査の実施前後に2回程度ずつ実施することを想定しています。 ・工業会会員企業への勉強会は工業会ごとに1回程度実施することを想定しています。
4	仕様書 5 その他	・(2)では、「WEB会議システムの準備や設定、工業会等及び事業所との連絡・調整等の業務は、基本的に受託者が行うもの」となっております。工業会等及び事業所の連絡先は、委託者より提供いただけるということでしょうか。	・工業会等及び事業所の連絡先については、原則として委託者の指示のもと受託者に収集していただきます。

以上